

東京江東ロータリークラブ

2024～2025年度 テーマ

ロータリーのマジック

RI 会長 ステファニー A. アーチック
地区ガバナー 石川 彌八郎

ROTARY PRIDE

～再発見・新発見～
クラブ会長 大澤 栄一

次回例会案内

第2回クラブフォーラム 米山奨学委員会

月間に因んで

今日の卓話

認定NPO法人夢職人 岩切 準 様
知事長

経済的に厳しい状況の子育て家庭を
地域全体で支える
～デジタルを活用した新たな食の支援への挑戦～

No.9

第2915例会
2024年9月24日号

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp <http://www.koto-rotary.jp>

例会報告

9/10 会員数 21 名中 11 名

出席率 55.00%

【訂正出席率】

8/27 訂正出席率 なし



会長・幹事報告



- 12 日 (木) 新本パストガバナーちゅらさん会 【レバント東京】 ☆鈴木会員
- 17 日 (火) 例会 休会
- 21 日 (土) 青少年交換交換学生茶道稽古 【裏千家 今日庵 東京道場】 ☆エドドラさん
- 23 日 (月) 地区青少年交換派遣学生帰国報告会 / 来日学生歓迎会 【学士会館 202・201 号】 ☆大澤栄一地区青少年奉仕委員長
- 24 日 (火) 例会【卓話】「Table for Kids」NPO 法人夢職人 理事長 岩切 準様【演題】経済的に厳しい状況の子育て家庭を地域全体で支える～デジタルを活用した新たな食の支援への挑戦～
- 25 日 (月) 東京ワセダロータリークラブ 創立30周年 東京ワセダローターアクトクラブ 創立10周年合同記念講演・記念式典・祝賀会
- 26 日 (木) 一般社団法人比国育英会バギオ基金 第16回定時評議委員会【主婦会館プラザエフ】 ☆鈴木会員 会長エレクトラーニング ☆末次会長エレクト ZOOM 開催



ニコニコボックス



東京ベイRC・石渡秀雄幹事：久々の合同例会よろしくお願ひ致します。

大澤会長：大久保区長、本日は宜しくお願ひします！皆で江東区の未来を考えましょう

堀幹事：大久保区長、卓話楽しみにしています。ベイの皆様よろしくお願ひします。

菅澤君：ベイロータリークラブの皆様、ロータリー入会昭和47年に入会して、53年になりました。

伊藤(三)君：東京ベイRCの皆様と合同例会を楽しみましょう。江東区長の卓話を期待しております。

青木君：今日は、大久保区長よろしくお願ひします。

小嶋君：本日合同例会に大久保区長ご参加ありがとうございます。

小野君：大久保区長、本日の卓話楽しみにしております。ベイRCの皆様本日よろしくお願ひ致します。

末次君：合同例会楽しみにしております！

河西君：大久保区長、本日は宜しくお願ひします。

大屋君：ベイロータリークラブの皆様お願ひします。大久保区長ようこそおいでくださいました。

野村君：合同例会楽しみにしております。

合計 43,000 円
累計 435,000 円

<委員会報告・その他>

次の例会は、令和6年10月8日(火) お昼通常例会となります。

※欠席される方は、例会前日の12時まで、事務局までお知らせください。

【配布物】 週報 No.9

【回覧】 なし



2024年8月のロータリーレート【1ドル154円】

事務局は午前10時から午後16時まで、開募や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

- 例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分～13時30分
- 事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737

江東区長 大久保 朋果 氏

江東区のまちづくり
について



皆様こんにちは。今日は江東区のこれからのまちづくりについてお話しします。

まず、江東区の人口についてお話しします。まちづくりを考える上で、基本になるのが、江東区の人口が今後どう推移するのかということです。

江東区の人口は平成27年に50万人を突破し、コロナの影響で一時減少しましたが、その後増加、令和6年4月には54万人に達しました。この増加は転入超過が主な要因であり、豊洲・有明地区を中心とした大規模開発や、区内でのワンルームマンション建設増加による単身世帯の流入が顕著です。なお特別区と比較すると、江東区の人口は23区中8位、令和5年4月対前年同月比は8,220人の人口増、増加人数は1位です。将来的にも人口増加が続くものと推測されます。

次に、世代別の人口の推移です。

まず、年少人口ですが、令和元年以降0～4歳人口の減少が顕著となっています。特に0歳人口は、平成31年から令和6年の5年間で739人減少しています。次に、生産人口ですが、近年は総人口の増加に伴い、生産人口も増えていきます。生産人口が増加している一方で年少人口が減少していることから、お子さんのいない単身者世帯が増えていると思われまます。次に高齢人口ですが、平成26年には区内の高齢化率が20%を超え、高齢社会が到来しました。高齢人口は増加傾向が続く、現在は一定の水準で維持しています。さらに、外国人住民数の推移ですが、年々増加しており、直近5年間の増加数は7,500人を超え、都内で2位。地区別外国人「数」では豊洲地区が一番多く、「割合」では大島地区が一番多くなっています。

では、江東区の人口は今後どうなっていくのでしょうか。

総人口は令和11年には約55万3千人に達すると推計されます。うち、年少人口は令和6年から11年までの5年間で約

5千人減少、生産人口は増加傾向を維持、高齢人口は令和6年に団塊世代が後期高齢層となり、団塊ジュニア世代が高齢者になる令和22年前後で急増、外国人住民数は年々増加すると推計されます。

これを受け、今後のまちづくりにおいては、こうした人口動態や区民ニーズ等を踏まえた有効的な土地利用が必要となります。住宅供給に伴う人口増加は続くと思われ、臨海部の開発や既存市街地の再開発などの動向を注視していく必要があります。

次に、江東区のまちの現状についてお話しします。

江東区は江戸時代から続く埋め立てで拡大・発展を続けてきました。また、江東区の土地利用については大きな特徴があります。それは工業系の指定が多いということです。昭和初期の建築基準法制定当初に、当時の状況にあてはめて土地の用途指定が為されました。江東区は町工場が多かったため、広範囲に容積率300%の「準工業地域」が指定されており、指定割合でみると、住居系16.8%、工業系59.9%、商業系8.7%となっています。

ただ、工業系の土地に必ずしも工場がある訳ではありません。容積率300%を利用し、マンション等を建設することができます。皆さん実感として「工場の跡にマンションができた」と感じる人が多いと思いますが、江東区の土地利用のあり方がこの現象の一因となっています。実際に区民の約8割以上が、マンション等の共同住宅に居住しています。

最後に、今後のまちづくりについてお話しします。

まず、江戸時代から続く埋め立てで最後に誕生した臨海部のまちづくりです。臨海部は、東京都が管理する土地が多いことなどから、主に東京都が策定した、臨海副都心まちづくり推進計画、有明北地区まちづくりマスタープラン、豊洲・晴海開発整備計画などにに基づき、計画的に推進されています。次に、地下鉄8号線の延伸に伴うまちづくりです。地下鉄8号線の各駅のエリアごとに、「まちづくり協議会」を中心として、地域住民、企業、行政等が一体となり、沿線のまちづくりを順次展開していきます。

最後に、エリアまちづくりについてです。地下鉄8号線延伸を契機に、まちづくりの機運醸成の波及効果により、江東区全体に魅力あるまちづくりを進めていく流れが生まれています。門前仲町や越中島、亀戸、大島など、取組が具体化しつつある地域もあります。「エリアまちづくり」とは、そうして生まれた地域住民等の発意やまちづくりの機運、開発動向を捉え、「エリアまちづくり方針」を策定するなど、地域主体によるボトムアップ型のまちづくりを言います。

まちづくりは行政だけで進められるものではありません。区民の皆さんや関係団体と一緒に、そして今日お集りの東京江東ロータリークラブ、東京ベイロータリークラブの皆様のお力もお借りしながら、よりよい江東区のまちづくりを進めていきたいと思ひます。今後とも江東区政にお力添えをお願いし、結びといたします。